

2016年 カラマズー会 第一回 理事会 議事録

日時・場所： 1/26【火】 18:30～21:20 銀座 「Art for Thought」

出席理事：阿部、乾、大嶋、大山、高村、千谷、山口（敬称略）

出席名誉理事：上谷、北川（敬称略）

理事11名うち7名の出席により理事会が成立。また、欠席理事の松井、平山理事から会長宛の委任状が提出された。

1) 次期(2016-17年)会長の選出について

大嶋理事の司会のもと理事による互選を行い、阿部現会長の再任が承認された

2) 2015年度 活動報告について

昨年度の活動である Tom Marks 氏との懇親会、Dr. Talbot との懇親会、Bob Dlouhy 氏との懇親会、Grand Reunion 2015（2015/10/25 開催）について阿部会長より報告があり、理事会で了承された

3) 2016年度 会計報告【別添資料】

昨年度の会計報告（次年度繰越額 ¥958,341）が原案どおり了承された

4) 2015年度 活動予定、アイデアについて

以下の年間活動計画が理事会で了承された

1. Covell 教授の宗教学ツアー懇親会（6/5（日））を開催する
2. 同日に、若手・新規会員の掘り起こしを目的としたイベントを今年度も開催する
3. 上記イベントの計画打ち合わせを有志によって2/16(火)に開催する
4. 今迄に、カラマズーにご縁が出来た方々、特に、WMU・K College・曾我先生ご夫妻等にお世話になった方々を中心に再度アクセスし、若い世代にも、会に対するコミットメントを強く要請する。
5. 今迄カラマズーに全く関わりの無かった若い世代、特に、米国留学希望者やWMUの競争力のある分野、ex.図書館学、ミリタリー科学、ペーパーインダストリー、アメフト等、ニッチな分野に関心のあるセグメント層に、会にア

クセスすることのメリットを重点的に PR する。

6. 慶応、立教、城西等の会と関係のある大学関係者とのコンタクトポイントを再度見直し、アクセスを強化する。
7. 幅広いアウトリーチに向けてメーリングリストに加え facebook による情報ネットワークの活用を検討する

5) Soga Japan Center 運営寄付金の運用状況報告 (2011-2015)

Soga Japan Center の運用状況について WMU より以下の報告があり、理事会で了承された。

1. センターの年間経費はおおよそ 8 万ドルで、その 9 割を人件費が占めている。
2. WMU 基金（本会からの寄付も含まれる）の運用益から毎年約 1 万 8 千ドル（216 万円）ほどセンターに還元されている。これは、センター人件費の 1/4 に相当する額である

以上